

～使命の追求～

2014年8月10日発行 8月号 No. 234

◇「ロジ研の皆様へ」



青年部本部長 笠原 史久
〔多摩支部 (株) NTSロジ〕

この度、6月の総会におきまして東京都トラック協会青年部の本部長を仰せつかる事となりました、多摩支部の(株)NTSロジ笠原史久でございます。はなはだ若輩者ではございますが、この業界の将来に向けて少しでもお役に立てる様に頑張っておりますので、ご指導の程宜しく申し上げます。

また日頃からロジ研の先輩方には、青年部の活動に対しましてサポートまたご指導を頂いており、この場を借りて御礼申し上げます。

今後ともフットワークの軽い青年部として、事業を推進して参りますので宜しくお願いします。

これからの2年間で私が目指していくものは、東京の青年が一丸となっていけるような環境を作っていくということです。その為にもコミュニケーションツールを構築し、迅速かつ臨場感ある情報を部会員の方々に提供していく事、また研修会は今ある諸問題に対する勉強会や意見交換会を実施し、少しでも改善のきっかけ作りが出来る研修を行って参ります。

最終的には会員会社が良くなり、そこで働いている従業員さんが幸せになれるような事業を展開していければと考えております。その為にもより多くの方々が本部の活動に参加して頂きまして知恵を出し合っていくことが必要不可欠となりますので、是非ともロジ研の諸先輩方から、地元の青年部会員に本部活動に積極的に参加するようにお声掛けをして頂ければ幸いです。

今後とも三組織の一員として宜しくお願い致します。

◇「平成26年度第1回本部連絡会」

副本部長・本部連絡副委員長 田中 敏之
〔千代田支部支部長 新聞輸送(株)〕

平成26年度東京都トラック協会ロジスティクス研究会・第1回本部連絡会を7月30日に開催致しました。

本部より大高会長、江森副会長、原副会長兼女性部本部長、松本副会長兼ロジ研本部長、安藤常務、齋藤部長に参加していただきました。

宮本本部連絡会委員長の司会で始まり、主催者を代表して松本本部長が、「このロジ研本部連絡会は今までない参加者を頂き感謝しています。」と挨拶。



東ト協 大高一夫 会長

続いて大高会長より「偏見を持たず、正確な情報をキャッチして、誤解を無くしていけば、必ずや組織は活性化できる。こうした機会は大変有意義なことであり、大いに意見を交わして、誤解の無い、風通しの良い関係づくりに貢献していただきたい。皆さんの活動に業界の明日がかかっていると言っても過言ではありません。本部と皆さんとの懸け橋、副会長であり、本部長の松本さんを中心として、また、本部連絡委員長の宮本さんをキーマンとして、なお、一層研鑽を重ね、さらなるご支援をお願いする。」とご挨拶があり、その上で次の様な協会運営に対する考え方の説明をいただきました。



会場風景

会長

「これまで対外的には「中小企業の代表」というスタンスで、また、東ト協にあつては「会員重視・支部重視」の方針で協会運営に努めてきました。100%とは言いませんが、会員の意見・要望は、可能な限り事業に反映してきたつもりです。同時に行政や東商などの経済団体、そして、東京選出の国会議員の先生方には、我々の苦しい実態、社会的重要性を訴えつつ業界の要望を伝えてきました。そうした中、業界のパワーが足りない、発信力が足りない、正確に情報が伝わっていないことを痛感しています。

よって、今後は、各支部と個別に意見交換会を開催し、支部・会員が抱える諸問題を把握するとともに、業界の課題や協会本部の事業に対する理解を深めてもらうという「双方向の活動」を通じて課題解決に向けた取り組みを一層強めていきたいと考えています。この意見交換会は、協会の事業活動、業界の課題、支部および会員が抱える問題の「見える化」を実現するなど、協会活動の根幹にかかわることですので、早急にスタートできるよう調整をしているところです。「双方向の活動」を進めることで支部と本部が一体となり、本当に対峙すべき重要課題・問題に大きなパワーを持って臨めると考えています。また、ロジ研・青年部・女性部の三組織の皆さんには、本部と支部とのパイプ役として、情報の共有・伝達などの面で力を発揮していただき、血液が毛細血管にまで届くように協会の意志を会員の隅々にまで届けたい、そんな思いを込め期待をしています。一方、副会長の皆さんには、事務局ともしっかり連携しながら、担当の委員会を中心に、責任を持って積極的に事業を進めて頂く事にしています。課題克服にあたっては、関東ブロックという単位で取り組んでいくことも視野に入れ、例えば、交通事故防止への取り組みや、共通の要望事項については、関東ブロックとして結束し、高いアピール力をもって行動していきたいと考えています。」

その後、色々と意見交換した内容については、しっかりと対応して頂く事を約束して頂きました。

会場を移し開催された懇親会には綿引専務も参加され、有意義な意見交換の場となり、無事に第1回本部連絡会を終了しました。

参加された方、大変ありがとうございました。参加されない方、次回11月頃を予定していますので是非ともご参加ください。

◇「ロジ研納涼会」

副本部長・企画副委員長 村山浩一
〔新宿支部 (株)村山運輸〕

みなさんこんにちは！本年度よりロジ研に入らせて頂いた新宿支部の村山です。宜しくお願いします。

さる8月4日の猛暑厳しい中、明治記念館にて平成26年度東ト協ロジ研納涼会が石井企画委員長の司会のもと盛大に開催されました。



当日は公務ご多忙の中、大高会長はじめ多数の御来賓の方々に御出席頂きました事を、この場をお借りして御礼申し上げます。

御来賓の多さは乾杯までの道のりの長さを想像させるにたやすく、喉の渇きをどのように沈めたらと思ひめぐらせていましたが、そこはロジ研。自分の心を見透かすように乾杯からの納涼会スタートに感動すら覚えた次第です(∧_∧)



左から松本本部長、國分氏代理の田澤氏、奈良部長、西野氏、大高会長、城氏、松原氏、星野支局長

また、今年度の各関係功労者表彰受賞者の祝賀を兼ねた宴でもあり、受賞者の皆様を心より祝福いたしました。私は所用で途中退散となりましたが、宴の終焉は明治記念館を出ても終わらなかった事は言うに及びません。

まだロジ研に馴染んでいませんが、少しでも皆さんにお近づき出来るように頑張りますので今後とも宜しくお願い致します。



◇「ロジ研の副本部長に就任して」

副本部長・広報副委員長 武井一憲
〔文京支部 (有)武井物流〕

今年度より、ロジ研に入会を致しました、文京支部の武井でございます。

昨年度まで青年本部長を仰せつかっており、ロジ研の皆様には、様々な所でお力添えをして頂き感謝しております。

青年本部長を退任し、ロジ研に入会をしたら新兵のごとく下積みをしていこうと思っていた所、本部長経験者と言う事でロジ研の副本部長に任命をされ大変驚きました。右も左も個性豊かで物凄い先輩達が居る中での副本部長の任、とてもプレッシャーを感じていますが、微力ながらお手伝いをさせて貰えればと思っています。

また、広報委員にも任命されましたので、このひびきの紙面にて、私が書きました文章がたまに掲載をされると思いますが、なるべく皆様に分かりやすい(理解される?)文章になるように努力をしていきたいと思っています。

皆様、どうぞ宜しくお願い致します。

◇スケジュール《○ロジ研行事予定》

8月26日(火)16:00～三組織連絡会

(東ト総合会館6階中)

○ 9/10(水)13:30～正副本部長・幹事会合同会議

(東ト総合会館6中)

○ 9/10(水)15:30～第1回オープンセミナー・懇親会

(東ト総合会館4階) ※申し込み受付中

○ 11/21(金)～24(月)温故創新セミナー・海外視察

(マレーシア・クアラルンプール→シンガポール) ※近日募集開始予定



【教育研修部からのお知らせ】

※教育研修部派遣職員の変更

今までロジ研関係でご連絡を取らせていただいていたおりました、松田有貴が退職し、菊地碧が就任しましたので今後ともよろしくお願ひいたします。

※忘れ物のお知らせ

納涼会時、D卓にAQUOS SHOTの黒いバッテリーカバーのお忘れ物があり、教育研修部で保管しております。心当たりの方はご連絡をお願いします。